

いちめんのなのはな

令和2年7月20日（月）
こうちょう すずき まこと
校長 鈴木 誠

「生き物どうしの関わり」出前授業

- 6年生・理科 7月14日（火） -

6年生が技術士（衛生工学部門・上下水道部門、エネルギー管理士等）で日本技術士会中部本部愛知県支部副支部長の野々部顕治氏を講師に招いて、水の中にある微生物の観察を行いました。

野々部先生は、この日の早朝5時半から御自宅に近い野間（知多半島）で工場の排水処理設備やお寺を訪ね、微生物を観察しやすい水を準備してくださいました。また、6年生や理科部の先生は、六ツ美中学校に協力を仰いで、一人に1台ずつの顕微鏡をそろえるなどして、密を避けながら一人一人が自分の力で微生物を見つけて観察できるように準備しました。



子供たちは、顕微鏡でのぞいた世界に様々な微生物を見つけ、「あ、いた」「速い」などの声をあげて熱心に観察しました。なかなか観察できない子もいましたが、粘り強く取り組みました。そして、特徴をとらえてスケッチしました。

授業の最後に、野々部先生は子供たちに「いろいろな場面に、小さな生き物を相手に活躍している人たちがいる。このような仕事をするには、たくさんの知識が必要だよ。だから今のうちにしっかり理科を勉強しましょう」とメッセージを贈ってくださいました。

授業を振り返って子供たちは「小さな生き物は外だけでなく自分の体の中までいるとは知らなくてとてもびっくりした。顕微鏡で見て動き方がおもしろかった」

「今までぜんぜん微生物のことなんて考えてなかったけどいろんな形などがあっておもしろいと思った。役に立つものや困るものがあった」

「小さな生き物は自分より小さな生き物を食べているんだなと思った。小さな生き物は何も食べていないと思ったからびっくりした。他にも小さな生き物を見つけてみたいと思った」

「微生物は目に見えないけど、人間のとても身近に存在することを知っておどろきました」

「こんな小さな生き物が悪いばい菌だと知って、もっと手洗いうがいをしっかりやっていきたい」などと綴りました。

なお、この授業は岡崎市のスーパーサイエンス事業の一環でもあり、市の支援で充実した理科学習が展開できることを感謝します。

また、多くのメディアが関心を寄せて、取材をしてくださいました。

2020年（令和2年）7月15日（水曜日）

岡崎 微生物いろいろ

六ツ美中部小で出前授業

岡崎市六ツ美中部小の野々部顕治さん（右）が、六ツ美中部小の児童に顕微鏡を使って微生物を観察させる授業を行いました。野々部さんは、微生物の観察を通して、水の浄化や排水処理の重要性について説明しました。

野々部さんは「水の中にも、食べ物にも良い微生物がたくさんいます。水はきれいでも、中には悪い菌もいます。手を洗ったりうがいをするのは、悪い菌を殺すためにとても大切なことです。」と話していました。

（今井 悠）

東海愛知新聞に掲載されました

絵を描く会 - 3年生・図画工作科 7月15日(水) -

3年生が教室で「絵をかく会」を進めました。絵の具の使い方を入念に練習するなどの真剣な姿をうれしく思いました。また、級友から良さを学ぶ場面もあり、学校の良さを感じました。

どの学年も発達段階を考慮して計画的に描画の力を高めながら絵を描く会に取り組んでいます。6年生については、天候不順で延期していた慈光寺での写生を7月20日(月)に実施することができました。子供たちは、7月28日(火)からの学期末懇談会に合わせて実施される「絵を描く会作品展」で多くの人に見ていただけることを楽しみにしています。



激励会を経て歌声に磨きがかかる(7/17撮影)

選手激励会(水泳部・合唱部)

- 7月16日(木) -

8月末に実施される小学校水泳大会(分散記録会)に参加する水泳部とCBCこども音楽コンクールの動画審査に応募する合唱部に対して校内放送で激励会を行いました。

はじめに部員の紹介があり、名前を呼ばれた部員が教室で返事をして起立しました。放送室から廊下に出ると返事が聞こえる子もあり、意欲を感じました。

そのあと、放送室でそれぞれのキャプテンと部長が決意を述べ、代表委員長が激励しました。

水泳部男子キャプテン：鈴木君「今までみんなと一つになってつらい練習も一緒に乗り越えてきました。8月29日の大会ではこれまでの練習の成果をすべて出し切って、いい成績を残せるようがんばります。大会までこれからも全力で練習していきます。応援よろしくをお願いします」

水泳部女子キャプテン：蜂須賀さん「私たち水泳部は日々つらい練習を仲間とともに乗り越えてきました。今年は、記録会という形になりました。そこで、自己ベストが出るように精一杯がんばります。応援よろしくをお願いします」

合唱部部長：大迫さん「私たち合唱部はCBCコンクールに向けて「君をのせて」という曲を練習しています。今年は動画審査ですが合唱部全員で声を合わせてがんばって歌います。応援よろしくをお願いします」

代表委員長：坂部君「水泳部の皆さん、合唱部の皆さん、そして、全校の皆さん、おはようございます。コロナの中、あまり練習できない日があるけどそんな中みんなはがんばって練習してきたと思います。だから、本番では存分に本気を出してほしいです。がんばってください」

最後に私から、「いよいよ、6年生にとっては小学校最後の夏がやってきます。今年ほど、当たり前の毎日のありがたさをかみしめる年は少ないのではないのでしょうか。臨時休業で学校に来られず、学校が始まっても、泳ぐことや歌うことはすぐには始まりませんでした。また、九州などでは、こうしている今も大雨の被害で当たり前の生活を奪われた人がたくさんいます。ぜひ、あなたたちには、泳げること、歌えることに感謝し、喜びを味わいながら日々の練習を重ねてほしいと思います。また、そうした当たり前の毎日が来るように、毎日が続くように、あなたを支える家族や先生方、そして、ともに励む仲間への感謝も忘れないでください。あなたたちが、そうして高めた力や思いを、本番で出し切れることを願い、心から応援します」と激励しました。

歯科検診・眼科検診 - 7月16日(木)・17日(金) -

歯科と眼科の健診を行いました(内科検診は9月実施)。子供同士の間隔が十分にとれる図書室で実施しました。

校医の先生にマスクとフェイスシールドを御着用いただくとともに、歯科検診については、子供に触れないように、触れた場合は手袋を交換する、という進め方で実施しました。眼科検診では事前に子供たちは自分で下まぶたを下げられるように練習して受診しました。眼科の先生が、上手に受診できたと褒めてくださいました。

